



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 KNT-CTホールディングス株式会社
コード番号 9726 URL <https://www.kntcthd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米田 昭正
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 伊藤 浩一 TEL 03-5325-8522
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	63,833	22.3	2,533	244.7	2,611	143.2	2,068	75.6
2023年3月期第1四半期	52,199	225.5	735	-	1,074	-	1,177	-

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,481百万円 (95.9%) 2023年3月期第1四半期 1,266百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	75.69	-
2023年3月期第1四半期	43.09	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	133,443	38,407	28.7	△114.12
2023年3月期	138,671	35,925	25.9	△198.35

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 38,363百万円 2023年3月期 35,878百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	-	-

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 2024年3月期の配当予想につきましては、未定としております。
3. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	248,200	△1.6	3,500	△69.3	3,500	△71.0	3,000	△74.6	109.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）一、除外 1社（社名） KINTETSU INTERNATIONAL EXPRESS (CANADA) INC.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	27,331,013株	2023年3月期	27,331,013株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	9,607株	2023年3月期	9,521株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	27,321,460株	2023年3月期1Q	27,322,110株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）2024年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

B種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）2024年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られ、景気は緩やかに回復しつつあります。

旅行業界におきましては、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類感染症となり、その対策が個人や企業の判断に委ねられたことにより行動範囲が拡大し、国内旅行については回復傾向となりました。また、訪日旅行については日本入国時の水際措置の撤廃、円安基調が牽引し、堅調な回復を見せています。しかしながら、海外旅行については、原油価格の高騰、円安基調が影響し回復に遅れを見せています。

このような情勢の下、当社グループは、Web商品の企画・販売を一体的に強化するため、個人旅行のWeb販売専門会社、株式会社近畿日本ツーリストブループラネットを立ち上げました。また、団体旅行部門においては、近畿日本ツーリスト株式会社と株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネスの団体旅行部門を統合し、それぞれが持つノウハウとネットワークを融合させ、団体旅行事業の強化に努めています。

国内旅行におきましては、個人旅行では、東京方面と関西方面へのダイナミック・パッケージ商品が好調を博し、クラブツーリズム株式会社の添乗員付きツアーでは秘境や絶景などのテーマ型商品やひとり旅の販売に注力いたしました。団体旅行では、親鸞聖人の御誕生850年と立教開宗800年を慶び讃える仏事「慶讃法要」の案件の取扱いに注力しました。また、G7広島サミットおよび関係閣僚会合における輸送等関連事業の取扱いも行いました。

海外旅行におきましては、2019年以来4年ぶりの運航となった日本発着外航クルーズ商品やビジネスクラスを利用したクラブツーリズム株式会社の添乗員付きツアーの販売強化に努めました。団体旅行では、スポーツ競技団体の遠征や経済団体、外郭団体における視察案件の需要獲得を図りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、連結売上高は638億33百万円（前年同期比22.3%増）、連結営業利益は25億33百万円（前年同期比244.7%増）となり、連結経常利益は26億11百万円（前年同期比143.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億68百万円（前年同期比75.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、主に預け金および旅行前払金が増加したものの、現金及び預金および受取手形、営業未収金及び契約資産の減少により52億27百万円（3.8%）減少し、1,334億43百万円となりました。負債合計は、前連結会計年度末に比べ、主に預り金が増加したものの、営業未払金、旅行前受金および賞与引当金が減少したことにより77億8百万円（7.5%）減少し、950億36百万円となりました。また、純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ24億81百万円増加し、384億7百万円となりました。

この結果、自己資本比率は28.7%（前連結会計年度末 25.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績を踏まえ、現時点において、通期の連結業績予想につきましては、2023年6月1日に公表した予想数値から変更しておりません。

また、2023年4月に発覚した当社の連結子会社である近畿日本ツーリスト株式会社による自治体等への過大請求事案の影響については、売上の減少の他、調査に要する費用等を一定の前提に基づき予想数値に織り込んでおりますが、今後の動向により、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

なお、近畿日本ツーリスト株式会社による過大請求に関しては、2023年8月8日に外部専門家等から構成される調査委員会より調査報告書を受領しております。詳細については、本日（2023年8月9日）公表した「調査委員会からの調査報告書を受領ならびに再発防止策の策定方針および処分等に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,651	13,363
預け金	53,604	66,053
受取手形、営業未収金及び契約資産	43,025	24,078
商品	4	8
旅行前払金	8,422	12,596
その他	4,318	4,626
貸倒引当金	△172	△55
流動資産合計	126,854	120,672
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	344	453
土地	104	104
その他（純額）	434	457
有形固定資産合計	882	1,015
無形固定資産		
その他	809	855
無形固定資産合計	809	855
投資その他の資産		
投資有価証券	4,013	4,562
退職給付に係る資産	1,737	1,926
繰延税金資産	974	972
その他	3,841	3,878
貸倒引当金	△442	△439
投資その他の資産合計	10,124	10,901
固定資産合計	11,816	12,771
資産合計	138,671	133,443

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	23,658	21,671
未払金	3,241	3,844
未払法人税等	264	21
預り金	11,244	14,104
旅行券等	17,916	17,403
旅行前受金	35,447	31,274
賞与引当金	2,830	664
特別調査費用等引当金	900	287
その他	4,495	2,794
流動負債合計	99,998	92,065
固定負債		
繰延税金負債	766	984
退職給付に係る負債	—	62
その他	1,980	1,923
固定負債合計	2,746	2,970
負債合計	102,745	95,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	55,123	55,123
利益剰余金	△20,910	△18,842
自己株式	△15	△15
株主資本合計	34,297	36,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,043	1,404
為替換算調整勘定	502	524
退職給付に係る調整累計額	33	69
その他の包括利益累計額合計	1,580	1,998
非支配株主持分	47	43
純資産合計	35,925	38,407
負債純資産合計	138,671	133,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	52,199	63,833
売上原価	41,851	50,807
売上総利益	10,348	13,025
販売費及び一般管理費	9,612	10,492
営業利益	735	2,533
営業外収益		
受取利息	38	51
受取配当金	31	38
為替差益	96	—
助成金収入	176	2
その他	15	8
営業外収益合計	358	101
営業外費用		
支払利息	16	14
為替差損	—	8
その他	2	0
営業外費用合計	19	23
経常利益	1,074	2,611
特別利益		
関係会社清算益	19	9
特別利益合計	19	9
特別損失		
特別調査費用等	—	515
人事制度変更による一時費用	—	53
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	568
税金等調整前四半期純利益	1,093	2,052
法人税、住民税及び事業税	168	△16
法人税等調整額	△249	6
法人税等合計	△80	△10
四半期純利益	1,174	2,062
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,177	2,068

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,174	2,062
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	360
為替換算調整勘定	33	22
退職給付に係る調整額	119	35
持分法適用会社に対する持分相当額	0	—
その他の包括利益合計	92	418
四半期包括利益	1,266	2,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,269	2,485
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「旅行業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。